



平成 19 年 10 月 29 日

各 位

会 社 名 二チレキ株式会社
 代表者名 代表取締役社長 菱山 貴史
 (コード番号 5 0 1 1 東証第一部)
 問合せ先 代 表 取 締 役
 専務執行役員 山内 幸夫
 管 理 本 部 長
 (TEL (0 3) 3 2 6 5 - 1 5 1 1)

業績予想の修正ならびに特別利益・特別損失の計上に関するお知らせ

最近の業績の動向などを踏まえ、平成 19 年 5 月 14 日の決算発表時に公表しました平成 20 年 3 月期 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 20 年 3 月 31 日) の中間業績予想の修正ならびに特別利益・特別損失の計上につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成 20 年 3 月期中間業績予想の修正 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 9 月 30 日)

(1) 連結 (単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	15,600	800	800	400
今回修正予想 (B)	15,600	400	300	200
増減額 (B - A)	0	400	500	200
増減率 (%)	0.0			
前期(平成 19 年 3 月期中間)実績	12,669	1,080	1,009	514

(2) 個別 (単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	9,020	320	300	200
今回修正予想 (B)	9,600	130	50	60
増減額 (B - A)	580	190	250	140
増減率 (%)	6.4			
前期(平成 19 年 3 月期中間)実績	7,821	573	508	339

(3) 修正の理由 (連結・個別)

当中間期の業績は、異常低温による道路災害復旧工事 (凍上災) に係わる特需、原材料価格の高騰に対する販売価格への転嫁、グループの一体化による効率経営などに努めた結果、連結の業績予想においては、営業利益、経常利益、当期純利益が、それぞれ前回予想を上回る見通しとなり、個別の業績予想においては、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益が、それぞれ前回予想を上回る見通しとなりました。

なお、通期の業績予想につきましては、平成 19 年 5 月 14 日に公表しました業績予想に変更はございません。

2. 特別利益・特別損失の計上について

(1) 特別利益の発生

当社は、平成 19 年 4 月 27 日に公表しました投資有価証券売却益の計上、また、当社および連結子会社は、夏季賞与の支給実績が当初の支給見込額を下回ったため、賞与引当金戻入益が発生しました。

(単位：百万円)

	連結	個別
投資有価証券売却益	147	147
賞与引当金戻入益	119	13

(2) 特別損失の発生

当社が保有する固定資産（土地・青森県八戸市）について減損処理を行い、100 百万円の特別損失を計上する予定であります。

(単位：百万円)

	連結	個別
減損損失	100	100

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報から得られた判断に基づいており、実際の業績は、様々な要素により記載の予想数値とは異なる結果となる可能性があります。

以 上